

講習 資料

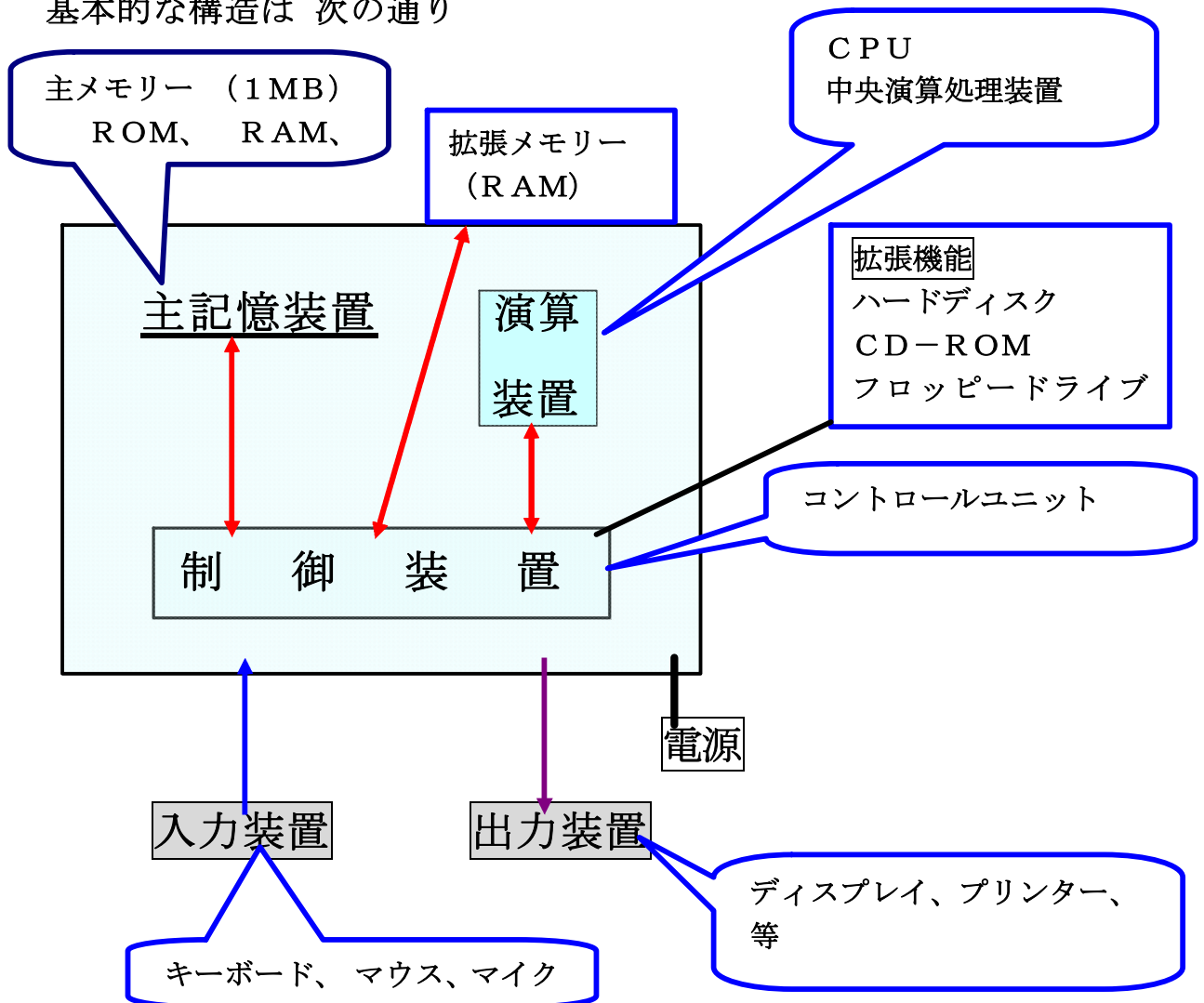
パソコンとは (補足説明)

パーソナルコンピュータで個人で使用できる小型の汎用コンピュータの総称
略称をパソコンとっている。

外から指示された計算手順に従って、データ処理する機械。

以前は 電子計算機といわれていたが、処理範囲が計算 だけでなく、
幅広くデータを処理できるため、 適当でなくなってきた。

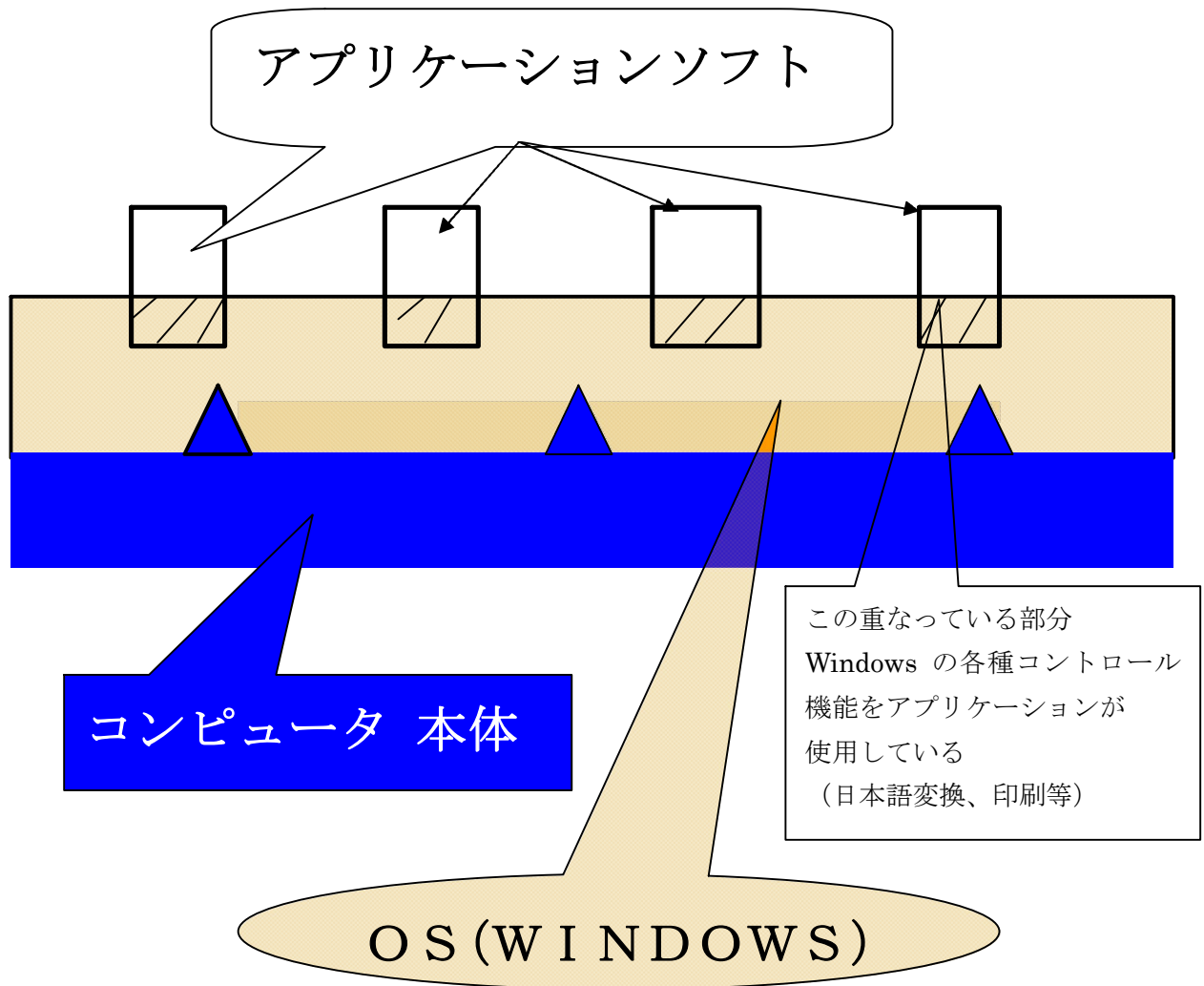
基本的な構造は 次の通り



コンピュータの5大装置——主記憶装置、演算装置、制御装置、入力装置、出力装置

コンピュータの仕組み

コンピュータは下図の様に三層になっている



コンピュータの基本は 上記 青色 の 本体 (機能は前ページ) の事で

ハードと言われている

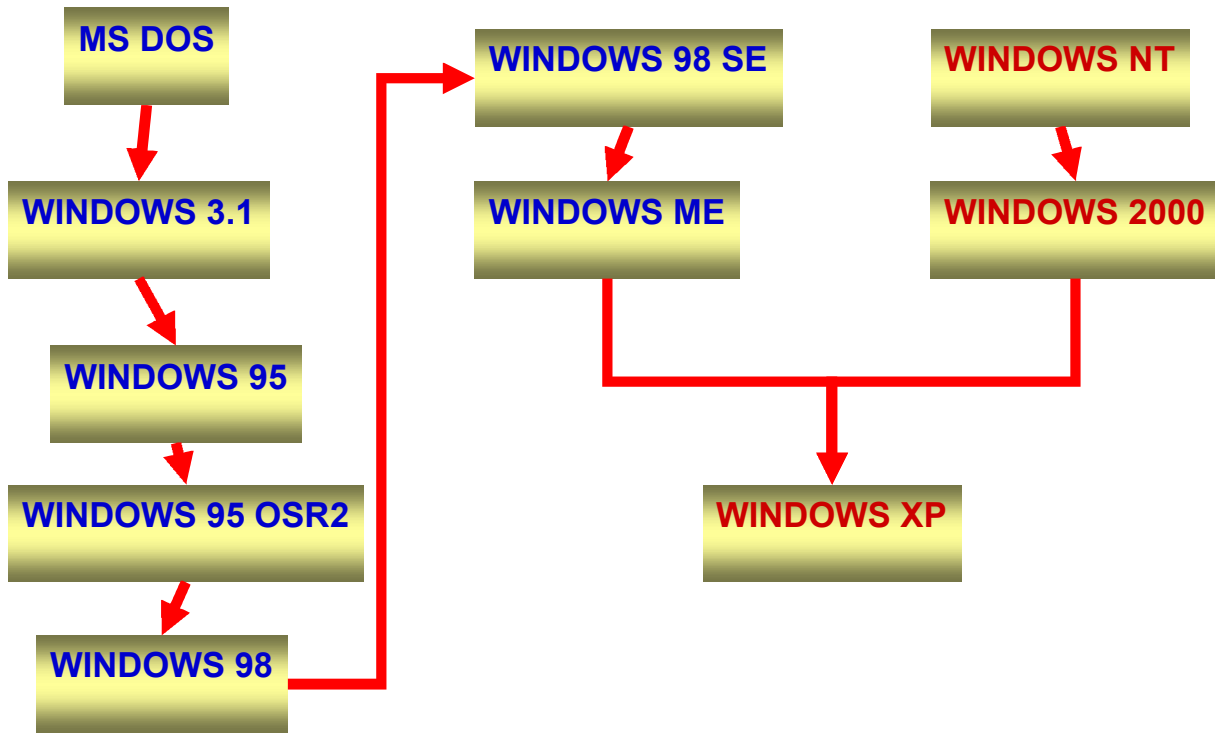
OSを含み 上部はアプリケーションソフトで 後でインストールされた物で
総称をソフトと言っている。

しかし、現在の市販されているコンピュータは殆ど

OSをはじめ多くのアプリケーションソフトは組み込まれて販売されている

これを ソフトのプリインストールされたコンピュータとされている

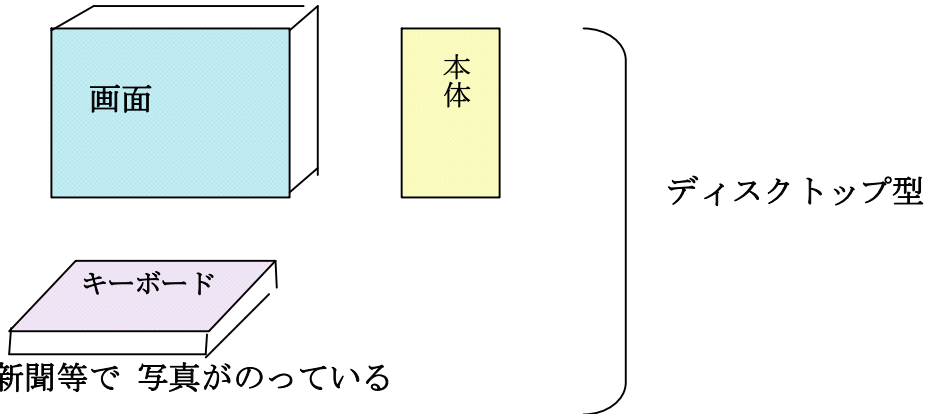
WINDOWS(OS)の歴史



西暦	1991	1992	1993	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001
NT系列			Windows NT 3.1	Windows NT 3.5	Windows NT 4.0				Windows 2000	Windows XP
Windows 9x 系列		Windows 3.1	Windows 95				Windows 98	Windows 98SE	Windows Me	
インテルの CPU	i486SX i486DX		Pentium	Pentium Pro	MMX Pentium	Pentium I	Celeron	Pentium II		Pentium 4

デスクトップとノートとの違い

デスクトップ—— 本体、画面（CRT）、キーボードが別々
 ノート —— 上記3つが一体になっている（今回使用している物）



デスクトップ型

- CRTディスプレイ: 17インチが主流、フラット画面のタイプもある
- キーボード: USB接続もあるが、まだPS/2タイプもある
- CD-ROMドライブ: グレードによってはCD-R(W) DVD(ROM)ドライブを搭載
- フロッピードライブ
- ハードディスク
- CPU
- メモリ
- 拡張スロット: PCIスロットが主流、グラフィック専用のAGPタイプもある
- モデムカード: マザーボード上に搭載されているタイプもあるが、拡張カードで供給されるのが主流
- マウス: USB接続もあるが、まだPS/2タイプもある

液晶スリム型

- 液晶ディスプレイ: TFT液晶、15インチが主流
- 内蔵スピーカ: オプションや外付けの場合もある
- キーボード: ほとんどがUSB接続
- ハードディスク
- CD-ROMドライブ
- PCカードリーダー: 標準搭載がほとんど、デジタルカメラやMP3用のメモリを読み書きする
- CPU
- メモリ
- 前面USBポート
- マウス: ほとんどがUSB接続



ノート型

- 液晶ディスプレイ: TFT液晶、14.1インチや12.1インチなど
- 内蔵スピーカ: 本体側に内蔵し、サウンド重視のタイプもある
- トラックパッド: ポインティングデバイスの場合もある
- CD-ROMドライブ: DVDドライブを搭載、DVDビデオに対応している場合もある
- ハードディスク: 2.5インチ低電力タイプ
- PCカードスロット: Ethernetや、場合によってはモデム等の機能をカードによって追加可能
- フロッピードライブ: 使用頻度が低下したので外付けタイプも多い



デスクトップパソコンとノートパソコンの違い

パソコンには、大きく分けてデスクトップタイプとノートタイプの2つがあります。

	メリット	デメリット
デスクトップパソコン 	<ul style="list-style-type: none"> ●大きな画面 ●最新のスペック ●低価格 	<ul style="list-style-type: none"> ●持ち運び不可 ●戸外、野外での使用不可 ●置き場所が必要
ノートパソコン 	<ul style="list-style-type: none"> ●持ち運び可 ●戸外、野外での使用可 ●コンパクト 	<ul style="list-style-type: none"> ●小さな画面 ●選択肢が少ない ●高価格

現在のパソコンの種類（機能「ソフト面」からの分類）

現在 大きく分類 下記2種類になる

1. 各社 PC/AT (IBM) 互換機、(DOS/V) — WINDOWS

(IBMが自社の内容を公開した)

日本における通称

内容が広く公開されており各社が製造可能

以上のパソコンで、今回は、世界的に汎用化されている

今回は2, のDOS/V機で OSはWINDOWSの

パソコンでです。

2. アップル社製 マッキントッシュ—— マックOS

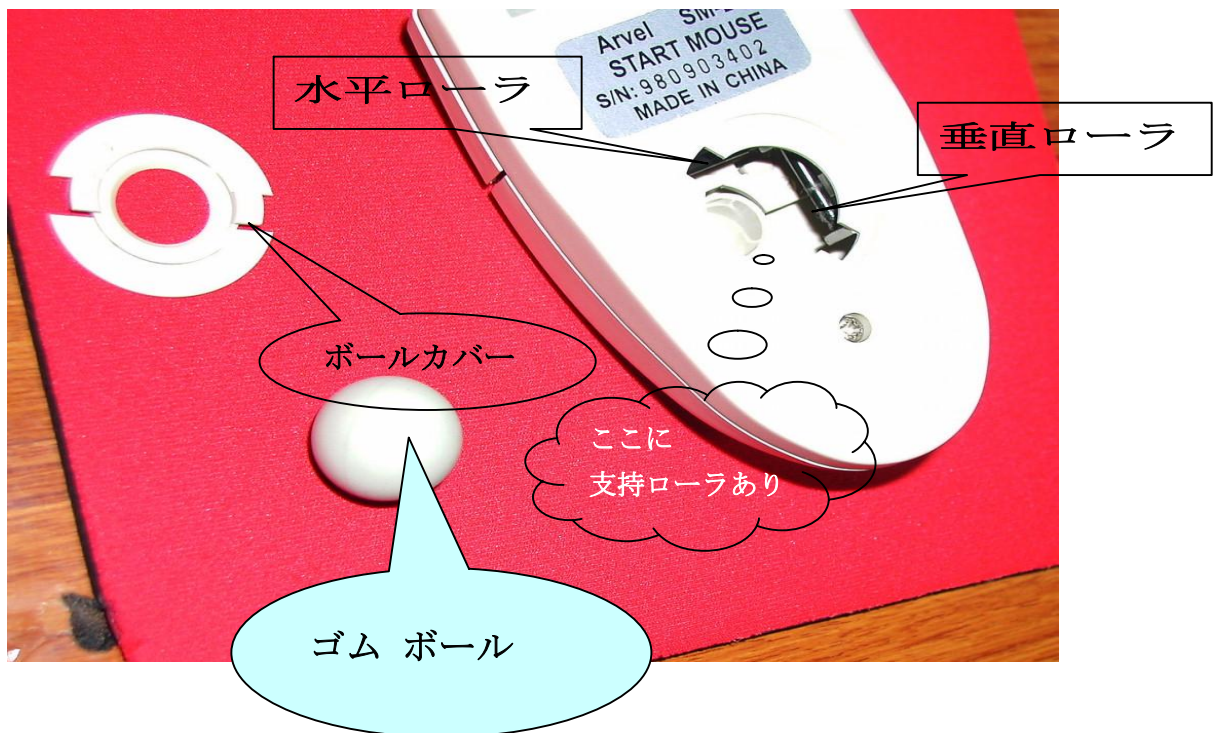
(リンゴをひとかじりしたマーク)

内容が公開されてない——アップル社のみ製造

今のところ、上記2種類に対し、

お互いに互換性は無い

マウスの説明



垂直ローラ・・・マウス横スライドの時回転する

水平ローラ・・・マウス上下スライドの時回転する

垂直ローラと水平ローラの中心ゴミが付く、時々掃除の必要あり

最近、このボールのない 光学マウスが多く出てます

扱いも簡単になってきてます

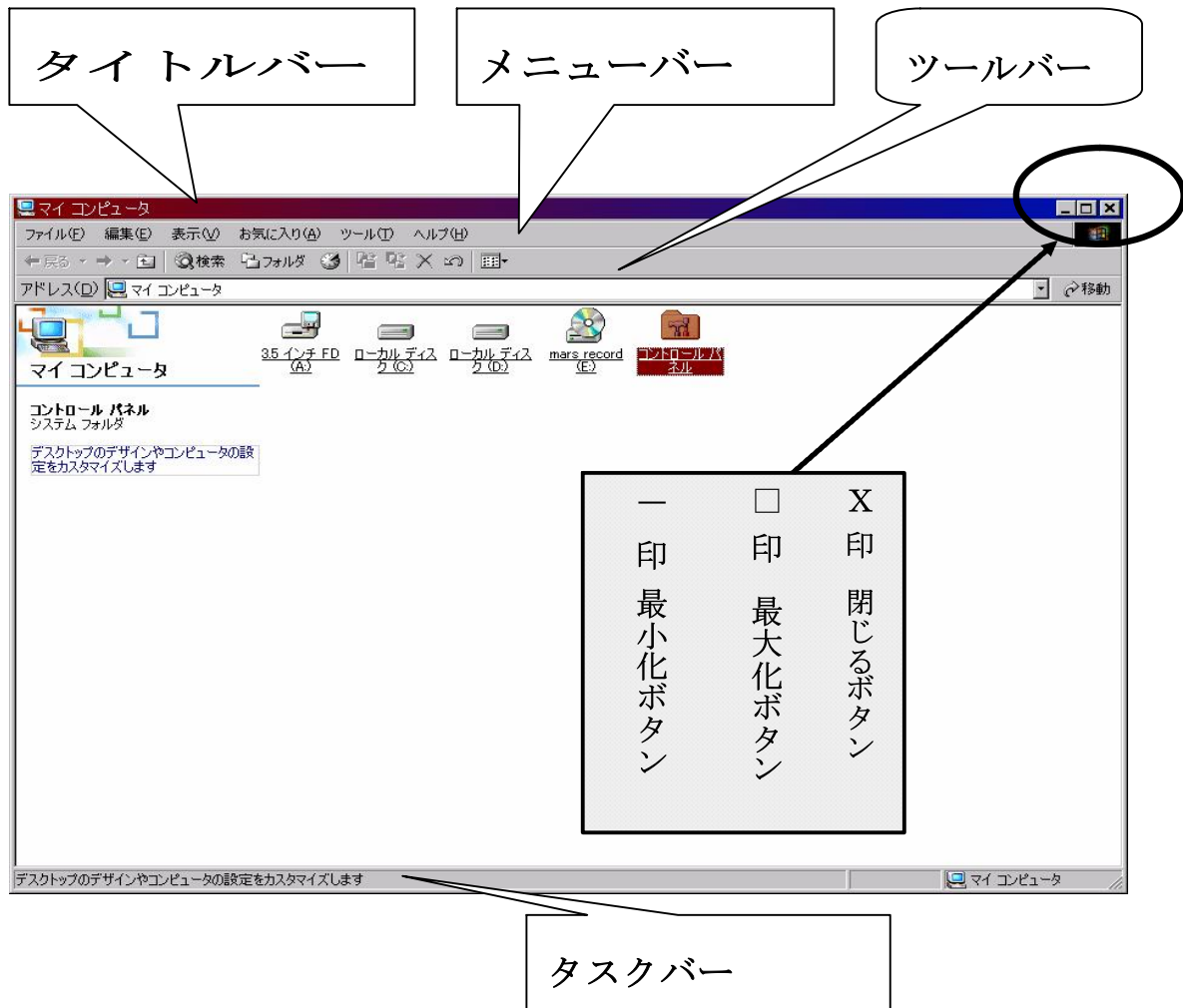


光学読み取りでローラーは有りません

マウスの操作方法はローラーと光学は変わりません
表もの形状は同一です

ウインドウの説明

下記全体を ウインドウ と言います

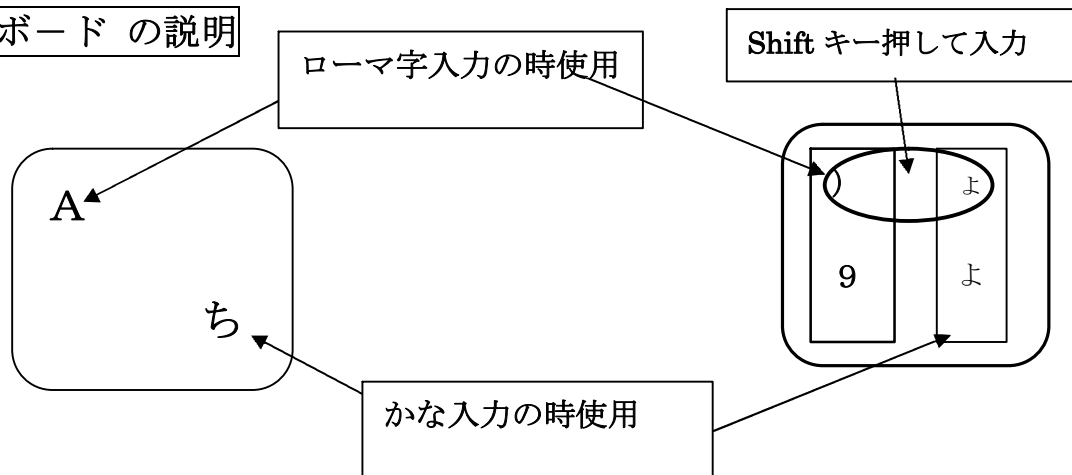


上記ウインドウは殆どのソフトに共通

キーボードの説明



キーボードの説明



ファンクションキー の代表的なもの

特殊なキーで各アプリケーションソフトで割り当てられる物

F 7、F 8、F 9 は日本語変換で割り当てられている

F 7 → ローマ字入力したものをカタカナに変換

(例) あさひ → アサヒ

F 9 → ひらがな入力したものをローマ字に変換

(例) あさひ → ASAHI

F 8 → 全角入力したものを半角に変換

(例) アサヒ → アサヒ 、 ASAHI → ASAHI

F 1 → 各 今カーソル 有る部分のヘルプを表示

その他、日本語変換時に使用するキー、や特殊用途キーがあり、

操作上便利なキーが有ります。

それらは、パソコン購入した時、に付いてくる

マニュアルに記載されております。

又、アプリケーションソフトのマニュアルに出ています。